

湧別町

9324 高松開

1. 概要と歴史

1.1 名前の理由

湧別とは、アイヌ語「ユベ」から出たものと言われ、鮫（鮭）のことを意味し、昔湧別川河口から近海にかけて多くの鮫がいたことから名付けられた。

1.2 歴史

18 世紀の中ごろから、北辺警備の充実のため蝦夷地（現北海道）に明治政府が屯田兵制を施行して警備と開拓を行わせた。現湧別に屯田兵が入植したのが終期である。1987 年に現紋別市より分離・独立し湧別村戸長役場を設置し、1906 年には村名が（旧）湧別村となる。1910 年、（旧）湧別村を分割し、紋別郡下湧別村となる。1942 年には機雷事故（公開爆破処理中に不意に爆破）がおき、死者 106 人、負傷者 130 人の大事故がおこる。1950 年、一部を常呂郡佐呂間村（現佐呂間町）に移管。1953 年には今の湧別町となる。2009 年 10 月には隣町の上湧別町と合併予定（新町名は湧別町）である。

図 1 位置

1.3 開墾の歴史

明治 15 年、網走郡役所に勤務していた半沢真吉が本町 5 番地に農業を目的に移住入居し、アイヌを使役して開墾し大麻、大麦などを栽培に成功し原料試作も行った。このことを「元町開基」という。半沢の転出後、後継者が開墾耕作を行った結果、穀類の収穫に成功し初めて自給ができるようになった。



出典：湧別町公式 H P

2. 地理・気候

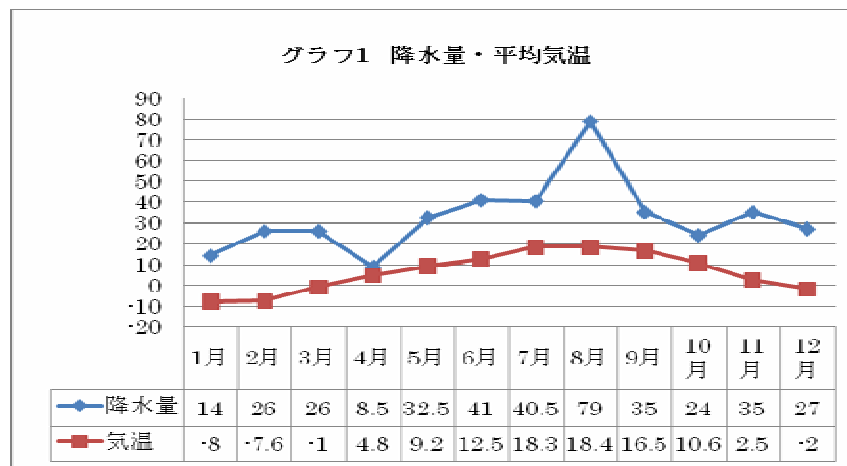
写真 1 湧別海岸（流水）

2.1 位置

北海道の東北部、オホーツク海沿岸のほぼ中央部に位置し、東に道内で一番大きい湖のサロマ湖がある。またオホーツク海にも面していて湧別川河口に位置する。隣接する町として、遠軽町、佐呂間町、常呂町、上湧別町などがある。東経 143 度、北緯 44 度である。



出典：湧別町ホームページ



出典：気象庁

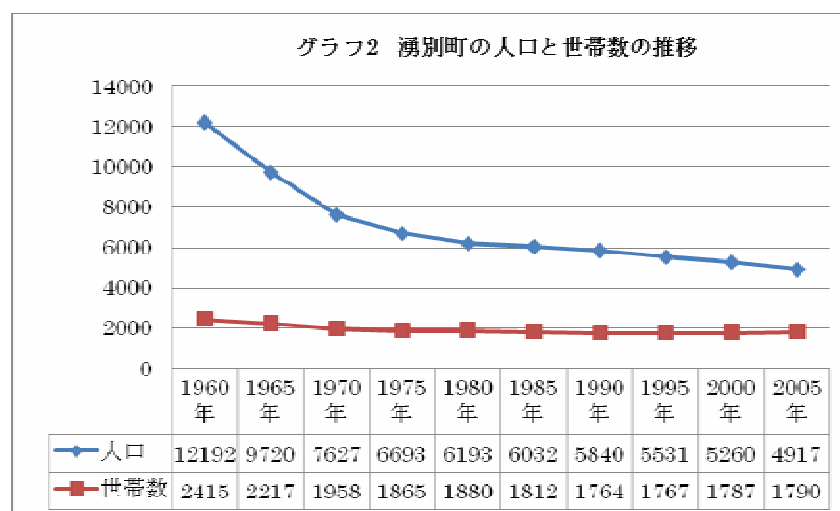
2.2 気候

オホーツク海型気候地域として一般的に気温が低く、比較的に春から夏にかけては過ごしやすい日々が続く。冬になるとオホーツク海側には、アムール川から南下した流氷に覆われて、例年接岸する二月ごろにはとても厳しい季節となる。この流氷によりプランクトンが多く運ばれてくるため、流氷がなくなる春には多種の魚類や海獣が訪れて豊富な漁場ともなる。また年間を通して降水量が少ない。

オホーツク海側の気候は季節がはっきりとしているため四季折々な風景が楽しめ、日照時間も長いことで有名である。

3.人口

1960年代から大幅な減少傾向にあり、平成17年度の総人口は4917人である。1960年代からみるとおよそ3分1にまで減少していることがわかり、年々人口が減少していることがわかる。また世帯数は2005年度で1790戸である。

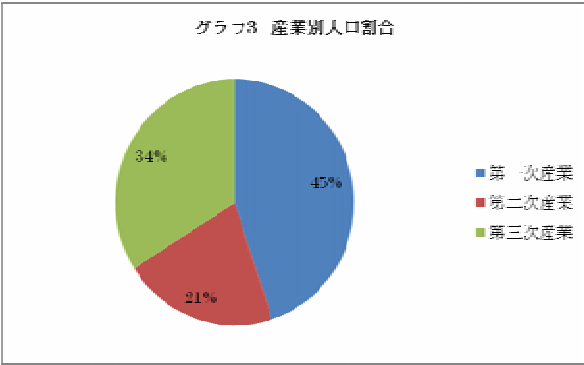


出典：国勢調査

4. 産業

4.1 業別人口割合

湧別町は第一次産業が 45%と割合が高く、その背景として農業、漁業が大半を占めている。また第三次産業では卸売り小売業の割合が高いことから、農業・漁業でとれた作物を加工して商品・製品にしているということが考えられる。湧別町の主要産業は農業・漁業なので、人口は減少しているものの、およそ半分も第一次産業に従事していることから、後継者がしっかりと育っていると考えられる。



出典：国勢調査

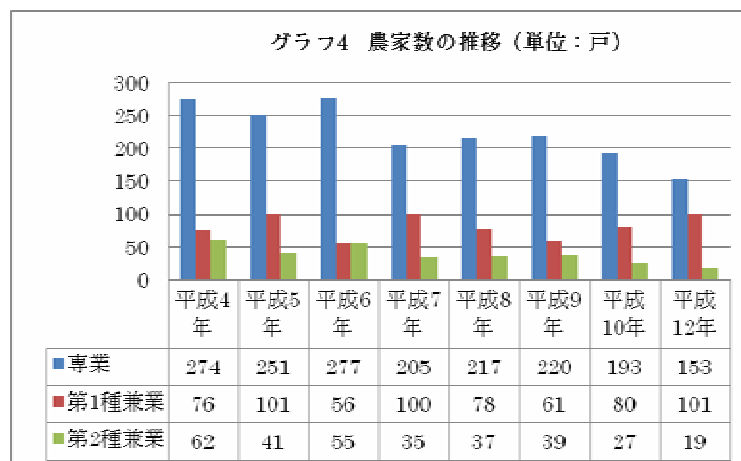
4.2 農業

湧別町の農地面積 6,080ha のうち 4,700ha を牧草、デントコーンの飼料作物が占め、酪農中心の農業が営まれており、乳牛、肉牛の総当数は 14,000 頭が飼育されている。畑作ではビート、小麦、かぼちゃ、スイートコーンなどが栽培されている。また、ゆとりある農業経営にするための対策としてコントラクター事業の促進や酪農ヘルパー事業も積極的に進めている。さらに、農業従事者の高齢化や担い手不足対策として、長期農業実習生の受入も行っている。

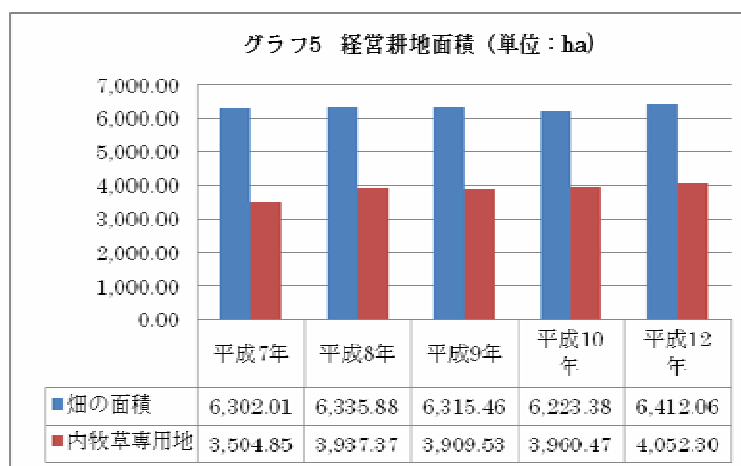
表 1 家畜飼養農家数と飼養頭羽数（農業基本調査）

年	乳用牛		肉用牛		馬		めん羊		にわとり	
	農家数	飼養頭数	農家数	飼養頭数	農家数	飼養頭数	農家数	飼養頭数	農家数	飼養頭数
平元年	280	12,751	38	5,164	9	15	-	-	1	5
2年	273	13,222	50	6,264	7	8	-	-	3	32
3年	270	13,988	47	6,749	5	7	-	-	-	-
4年	265	14,481	45	7,433	4	6	1	1	1	50
5年	242	14,517	65	8,888	9	18	3	40	-	-
6年	231	13,608	82	10,706	9	16	3	58	-	-
7年	224	13,480	62	11,196	5	9	1	1	-	-
8年	213	13,460	49	9,658	1	3	1	1	-	-
9年	208	13,657	56	9,599	1	3	1	1	-	-
10年	201	13,237	44	9,600	6	14	-	-	-	-
11年	189	12,365	37	9,108	5	13	-	-	-	-
12年	183	11,995	58	9,141	4	16	-	-	-	-
13年	172	11,774	62	8,081	4	17	-	-	-	-

出典：湧別町ホームページ



出典：湧別町ホームページ



出典：湧別町ホームページ

4.3 畑作

畑作では、北見薄荷の発祥地（芭露）である薄荷や亜麻など、大量に生産され一時代を築いた歴史をもっているが、これらに替わる作物が普及すると共に衰退していった。昭和の初めには大規模な造田がすすめられたが現在では水田は残っておらず、小麦やビート、豆類、トウモロコシなどの生産が主体となっている。また、湧別原野を貫通する湧別川流域の土壌は肥沃でジャガイモなども生産されている。現在では泥炭土壌に起因する地盤沈下が沈下し農業用排水路及び農用地の機能が低下していることから、農家は多くの被害を受けており、作物の生産性や農作業の効率の低下を招いており今後の課題とされている。

4.4 林業

湧別町の林業は、本町の58%を占める（19,952ha）豊かな森林資源に支えられて発展してきました。明治・大正と造材がさかんで本町の経済を支えてきた。しかし現在では輸入木材の拡大により林業経営は厳しい情勢にあるが、町が保有する2,465haの森林の育成や植樹など、次の世代に引き継ぐため各種の事業を行っている。

表 2 森林の面積と蓄積量の現況					
区 分	国 有 林				
	天然林	人工林	無立木地	計	人工林率
面 積(ha)	2,458	3,143	231	5,832	53.9
蓄積量(m3)	443,000	199,000	-	642,000	-
区 分	町 有 林				
	天然林	人工林	無立木地	計	人工林率
面 積(ha)	837	1,612	16	2,465	65.4
蓄積量(m3)	184,426	283,951	-	468,377	-
区 分	私 有 林				
	天然林	人工林	無立木地	計	人工林率
面 積(ha)	3,995	7,493	167	11,655	64.3
蓄積量(m3)	659,407	1,616,473	-	2,275,880	-
区 分	総 計				
	天然林	人工林	無立木地	計	人工林率
面 積(ha)	7,290	12,248	414	19,952	61.4
蓄積量(m3)	1,286,833	2,099,424	-	3,386,257	-

出典：湧別町ホームページ

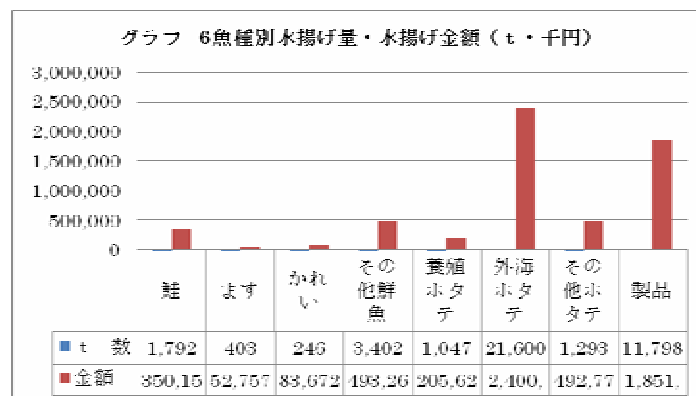
4.5 漁業

湧別町の漁業はオホーツク海とサロマ湖の豊かな環境に恵まれていて、湧別・登栄床・芭露の3つの漁港を基盤に栄えてきた。オホーツク海ではホタテ、カキ、北海シマエビ、毛ガニ、ホッケなどが獲れ、サロマ湖ではホタテ、カキの養殖が盛んである。どちらにしても鮮度と味の良さは評価されていて、豊富な海の幸に恵まれた環境の中で発展してきた漁業は高い漁獲量を誇っている。湧別の漁獲量の多くを占めるホタテ養殖漁業は、「つくり育てる漁業」を基本方針として生産されている。

写真2 かき漁の様子



出典 ゆうべつ漁協ホームページ

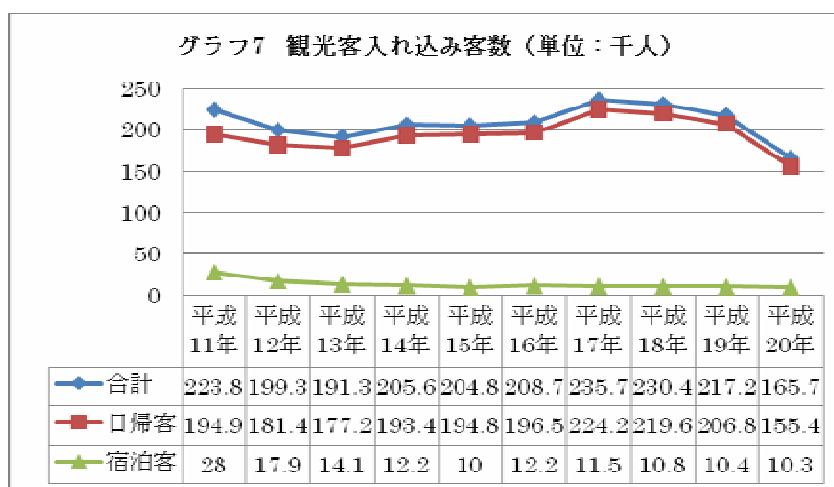


出典：湧別町ホームページ

5. 観光

5.1 観光入込客数

湧別町の観光客は平成 13 年度から 17 年度にかけて増加傾向にあったが、最近では減少傾向にある。春には海岸沿いの原生花園にハマナス、アヤメが咲き乱れ、夏は海や湖で家族連れで訪れキャンプなどをする観光客が目立っている。また宿泊する観光客が非常に少ないため、ほとんどの人は日帰りで帰ってしまう。多くの観光客を促すためにも宿泊施設の充実やその他多くの催しやイベントを増やすべきである。



出典：北海道庁

5.2 観光名所・イベント

5.2.1 ファミリー愛ランド YOU

国道 238 号サロマ湖沿いの小高い丘の上にあり、道の駅、または大人から子供まで楽しめる遊園地でもある。

館内には町の特産品を販売する物産館や新鮮な食材を豊富に使ったレストランもあり、館内の設備は充実している。

写真3 ファミリー愛ランド YOU



出典：湧別町ホームページ

5.2.2 サロマ湖 100 kmウルトラマラソン

サロマ湖を一周する鉄人マラソン。公認コースともなっていて、毎年多くの人に参加し、サロマ湖とオホーツクの自然を感じながら爽やかながらも過酷なレースである。

写真4 サロマ湖 100 kmウルトラマラソン



出典：湧別町ホームページ

5.2.3 その他

湧別町には他にも多くの観光スポットやイベントがあり、地元湧別の海の幸を豊富に使った「湧別大漁港祭り」や「湧別サロマ湖龍宮えび・ホタテまつり」などもあり毎年多くの観光客が訪れている。また、名所としては森林浴やスタンプラリーが楽しめる「いいの森」や日照時間が長いため、すごく綺麗に夕日が見える三里浜などがある。冬にはアイスブームとよばれる流氷によってできた幻想的な風景が楽しめる。

参照ホームページ

湧別町公式ホームページ <http://www.yubetsu.jp/index.html>

ゆうべつ観光ガイド <http://www.yubetsu.gr.jp/>

フリー百科事典ウィキペディア

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%A1%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%83%9A%E3%83%BC%E3%82%B8>

気象庁

<http://search.jword.jp/cns.dll?type=lk&fm=127&agent=11&partner=nifty&name=%B5%A4%BE%DD%C4%A3&lang=euc&prop=550&bypass=2&disconfig=>

北海道庁 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/>

網走支庁 <http://www.abashiri.pref.hokkaido.lg.jp/>

農協紹介 <http://www.hokuren.or.jp/ja/yuubetsu/index.html>

網走開発建設部 http://www.ab.hkd.mlit.go.jp/nougyo/36mizunou/v36_1.html